

# 氷かき機(電動) 取扱い説明書



1

安定した台の上に置いて壁などから15cm以上離してご使用ください。電源が全てOFFになっている事を確認してプラグを差してください。



2

スライドカバーを左へ回します。  
※スライドカバーが無い機種もございます。



3

上下ハンドルレバーを反時計方向に回し氷押えを上げます。  
※ハンドルから手を離して氷押えが落ちない事を確認します。



4

円盤の中心に氷を乗せます。  
※氷が飛び出す恐れがございます。円盤よりはみ出さないように乗せてください。



5

上下ハンドルを時計方向に回し、氷押えを氷にくい込ませます。  
※クギに手を触れないでください。



6

スライドを右いっぱい回します。  
※ストッパーに当たるまで回さないでスイッチが入りません。  
※スライドカバーが無い機種もございます。



7

刃の角度で、氷の削り具合を調整します。



8

刃の傾きを小さくすると、氷が細かく削れてシャリシャリとした食感になります。



9

刃の傾きを大きくすると、氷が粗く削れてジャリジャリとした食感になります。



10

受け皿をセットしてカップを置きます。



11

電源をONにすると、氷が削れます。  
※上下ハンドルを手で押さえ、下方向に軽く力を加えてください。



12

好みの量が削れましたら、電源をOFFにします。

## 注意事項

※約10mmの厚さになると氷が割れ、飛び散る **があります**ので、氷を交換してください。

※プロテクターが作動した場合（機械が止まって赤いボタンが飛び出る）、電源スイッチを切り次の処理を行ってください。

- ①コンセントから電源プラグを抜く
- ②切削室内に異物が入っていれば取り除く
- ③赤いボタンを押す（プロテクター復帰）

※うまく削れない

→刃の調整をお願いします。

※電源が入らない

→フタを閉めてください。

→電気容量不足です。1回路ご用意をお願いします。

コードリールをご使用の際は、コードを全て伸ばしてください。

サイズ：W350×D402×H580mm

消費電力：180/150W

重量：29kg

※発電機をご使用の場合は1500W以上必要です

※氷1貫目（3.7kg）でカップ約30～40杯のカキ氷が作れます